



グラウンドでは、白熱した試合が繰り広げられる

「中学のサッカー部OBで結成されたチームに所属しています。中学校のグラウンドなどでも練習しますが、やっぱりここは広くて気持ちがいい！」（見沼区・片山さん、松尾さん）

河川敷の広々と開放的な空間で体を動かすひとときは、最高の気分。最近運動不足かな、学生時代のスポーツに再チャレンジしてみようかな……そんな風に思ったら、お仲間を誘ってぜひ出かけてみてください。



1つのボールを追いかけて気持ちいい汗をかく

## 青

**仲間と爽やかな汗を流そう！**



中学時代からのサッカー仲間です

# 体を動かす

## さいたま市の公園づくりについて

さいたま市では、今回紹介されたような規模の大きな公園のほか、街区公園などの市民に身近な小規模の公園整備も積極的に進めています。

しかしながら、さいたま市の公園の整備率は全国の政令指定都市の中でも下位にあり、公園用地の確保が大きな課題となっています。このような状況から、買収ばかりではなく借地による公園や市有未利用地の活用、調整池の上部利用や立体公園など、さまざまな手法による公園整備に取り組んでいます。

また、多様化する公園へのニーズに応えるため、新たな取り組みとして、子供たちが自由に遊べる「プレーパーク」の試験的な実施のほか、本年四月開設に向け、犬を放して遊ばせる「ドッグラン」、ゴルフクラブを使用するスポーツ施設として「ターゲットバードゴルフ場」の整備も進めています。

公園の整備や管理運営につきましては、市民の皆さんとの協働を進めながら、今後とも、愛される公園づくりを目指していきたいと考えています。

（公園みどり課）

## 季

節の移ろいや生き物たちの姿を間近で見られることも、公園の大きな楽しみです。西区にある大宮花の丘農林公園では、約11万㎡の敷地の半分以上を占めるお花畑に、春のチューリップや菜の花、夏のアジサイやヒマワリ、そして秋のサルビアやコスモスなど可憐な花々が咲き誇ります。「見事なコスモスを見ながら、夫婦で気の向くままに散歩しています。公園では、花がたくさん見られる公園がいいです」

**お花畑で、四季の美しさを実感**



広々とした敷地で四季折々、花が楽しめる



満開のコスモスを趣味の仲間と撮影



ご夫婦でゆっくりと花を見ながら散歩

# 見て楽しむ

**ほら、リスが木の実を食べてるよ！**



「リスの家」にはかわいいリスがいっぱい



走り回るリスに大喜び

## 愛

らしいリスたちをすぐそばで見ることができるとは、北区にある市民の森・見沼グリーンセンターの「リスの家」。ここでは、放し飼いのリスたちが、手の届きそうな先で、走り回ったりエサの木の実を食べたりする姿を観察できます。「リスが近くで見られるのでびっくりしました。この公園は、芝生広場が広く、子どもたちを安心して遊ばせることができるので気に入りました」（中央区・久

保田さん、岩住さんご家族）



ほら、モルモットにさわれたよ



動物たちとふれあえる「こどもどうぶつえん」



動物園の人気者、レッサーパンダ